

# 松江体育協会報

第 3 号  
49. 1. 15

題字は齋藤会長

## 年頭にあたって

松江体育協会長 齋 藤 強



あけましておめでとう  
ございます。

協会役員、加盟団体  
会員各位には、ま  
ますご健勝にて希  
望に満ち溢れた新年  
をお迎えになりました  
ことをまずもって  
心からお慶び申し上  
げます。

わが松江体育協会にとりまして、昨年  
は記念すべき本会創立50年目に相当  
いたしました。よって、これを意義あ  
らしめるため、もろもろの行事を計  
画、これを盛大に挙行、先人の偉業  
を顕彰するかわら、これを受け継  
ぎ、本協会が今後も本県スポーツ界  
のリーダーとしての役割を十分に果  
たしていくよう覚悟のほどを披  
けましたのでございました。

おかげさまで、これらの記念行事  
はいずれも大成功を収めました。中  
でも57回を迎えた伝統ある全山陰  
陸上競技大会には、日本陸上競技会  
の第一線で活躍されている、「沢木・  
新谷選手」や、中国五県にあって全  
国ベスト10にその名を連ねる有名選  
手諸氏等、11名を招待しましたが、  
山陰両県選手を相手にその卓越し  
た力はさすがでありまして、好レ  
ース・好記録を期待してスタンドを  
埋め尽くしたスポーツファンをすっ  
かりたんのうさせ、50周年記念大  
会にふさわしい盛り上がりを見せ、  
新記録17が生れるなど、山陰陸上  
競技界に大きな刺激を与えました。

また、記念事業の一つ、スポーツ  
展の計画は、折しも城山興雲閣が松  
江郷土館として再生されるにあたり、  
スポーツコーナーを設けては、との市  
教育委員会からの勧奨もあり、11  
月3日、文化の日の開館式以来、貴  
重な出品のおかげで意義あるもの  
となりました。

このほか、270万円にのぼる市  
からの事業助成金は、わが松江体  
協32部門におたる活動をますます  
活発にしてくれました。つまり、ス  
ポーツ人口の増加に役立ったほか  
競技力の向上にもめざましい成果  
を取ることができました。

一方、その間、松江体協人が協  
力して本市に誘致開催した大会は  
数多くありました。特に島根国体へ  
の足

がかりともなる全国大会は、8月  
に全日本教員バスケットボール選  
手権大会、10月に高松宮賜杯全日  
本軟式野球大会、それに実業団バ  
スケットボールの日本リーグなど  
が開催され、本市スポーツ界にと  
って活気溢れる年でありました。

われわれスポーツ界のみならず  
県民多年の関心事となっていた国  
民体育大会誘致問題も57年島根  
国体の開催が内定し、当然のこと  
ながら夏期国体の水泳と、秋季  
国体の主会場ならびに陸上競技が  
松江に落ちついたのをきっかけに、  
旧ろう17日には各種目別会場に  
ついて県当局から決定発表され、  
ここに宿願の島根国体もいよいよ  
始動することになったのであり  
ます。

種目別会場の割り振りについて  
は、いろいろ迂余曲折を経ながら  
も、全県的な調和を大前提とした  
上で、国体開催基準要項に則り決  
定されたのであります。松江とし  
ましては、この決定を快く受け、  
県都の責任をふまえながら今後  
の態勢づくりを進めていかなば  
ならないものと思ひます。

主会場となる陸上競技場を中心  
とする松江市総合運動場の建設は、  
目下整地作業が順調にすすんでお  
り、乃木台地には天下の景観を一  
望におさめるその運動場の敷地  
の全貌が見渡せるまでになりました。  
さらには、市立総合体育館建設  
事業も経済情勢の急変の中にあ  
って、なんとしてでも初志を貫  
きたいとの市当局の固い決意に  
対し、11月末、市民各界を網羅  
しての募金委員会が発足、わが  
体協はもちろんのこと全市を  
挙げて体育館建設に協力して  
いくことになりました。

このように48年をふりかえ  
りますとき、あけました49年  
こそは、57年島根国体への新  
態勢づくりの第一歩を力強く  
ふみ出さなければならないとい  
ふ年であると思ひます。

島根スポーツ界は、今や国体  
への始動モードを主軸として展  
開していくことは必定と思われ  
ますが、わが松江体育協会も、  
これらの情況判断の上になって、  
島根スポーツ界のリーダーシ  
ップをとりつつも、これまでの  
協力一致の体制をますます固  
め、市民スポーツの一層の興隆  
のために邁進したいと願ひま  
せん。

年頭にあたり、所懐の一端を  
述べまして、今年の躍進をみな  
さんとともに誓ひ合いたいと思  
ひます。

# 体育・スポーツ昭和49年度の課題

松江市教育委員会体育課長 吉 岡 弘  
(体協事務局長)

昭和48年度は体協創立50年に当たり、各種の記念行事も輝かしい成果をおさめるとともに、32種目別加盟団体の事業内容もいよいよ充実し、まことに喜びにたえないところであります。

近年、国民の体格は大きく向上しているものの、体力・運動能力はむしろ低下の傾向にあることはほんとうに遺憾であります。このことは、社会生活の面にみる大きな変動と食生活の改善向上によるものと、「見る・聞く・読む」の体育・スポーツの増加であり、自らが行なう体力づくりが少ないことに起因するものと考えます。

「国づくりは人づくりから」といわれ、強健にして善良なる心身を有する人づくりは、体育・スポーツに自らが親しみを持ち実践しなければならないのであります。かねて齋藤市長が提唱されている12万市民総体育の実践に課員11名心して研鑽努力するものであります。

そこで体育課としましては、昭和49年度の体育重点施策を次のとおり考えておりますので、体協役員の方、また、広く会員のみなさまの深いご理解とご指導ご後援をいただきますようお願い申し上げます。

◎ まず、学校体育と社会体育の協調、調和のもとに市民総体育の実現をはかり、もっと心身ともに明朗健康にして文化的市民の育成を期する。

## (1) 学校体育

1. 指導要領に基づく「第三体育」の進展

2. 児童、生徒の体力づくり推進
3. 体育指導者の指導力向上
4. スポーツクラブの育成強化
5. 体育施設・教具の充実

## (2) 社会体育

1. スポーツ教室・学校体育施設開放事業の推進
2. 市民体育祭・市民総体育の拡充推進
3. 松江体育協会の強化育成  
(特に地域体協・職域体育部の組織強化)
4. 第37回(S57年)国民体育大会の準備

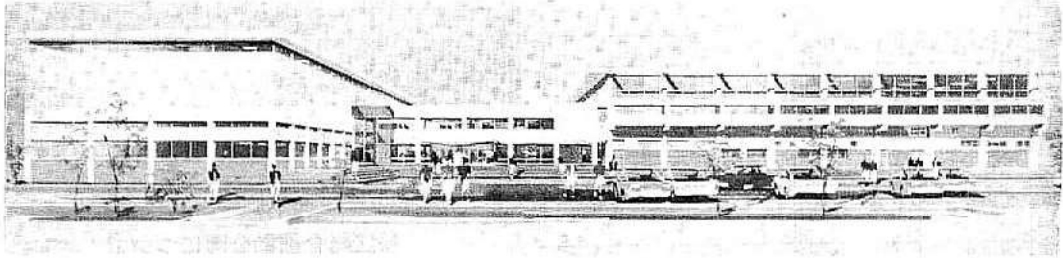
## (3) 体育施設の整備促進

1. 市立総合体育館の建設(詳細別掲)
2. 既設運動場の管理・運営と整備  
詳 6月10日第2種公認が継続された松江陸上競技場の競技用備品、器具の整備充実、野球場が体育館新設に伴い使用不能となるので、これにかわる暫定球場の確保
3. 松江総合運動公園建設の促進(詳細別掲)

以上三つを大きい柱として取り組みたいと考えますが、特に、体育館建設募金に対しましては格別のご協力をお願い申し上げます。

なお、全国大会、中国大会、県大会の開催、また、いよいよ発展を期しております各種の市民体育大会等、数多くの競技大会の企画、運営に対しましては体協のみなさん方の絶大なご協力、ご後援をお願い申し上げます。

## 松江市立体育館建設事業募金委員会発足



市民に愛され親しまれる体育活動の場としての体育館の建設は我々多年の念願であり、特に近時見るスポーツから自ら行うスポーツへの移行が叫ばれ実践化への気運が高まりつつあるとき緊急を要する問題である。

このとき松江市は昭和45年、市政施行80周年を記念して市立体育館の建設を決意し、爾来毎年基金の積立てを行ってきたが愈々50年完成を目標に事業を進めることになった。市民が気軽に利用できて健康増進に役立つ施設という構想のもとに、日本体育施設協会に委託、その答申をもとに市体協、加盟団体等の意見を徴した結果、総事業費は11億9千万円の巨額が見積られることになりました。

松江市にとってはまさに画期的な事業であり建設費も多額を要することから、資金の一部を広く各方面の愛郷精神にうたえ募金委員会を結成し募金することになった。

松江体協としても、あらゆる力を結集して募金に協力せねばならないが具体的なことは今後募金委員会の話合を待って実行にうつされるもので、体協としての受持区分も近く募金委員会から指示されることになると思う。体育館の構想と募金委員会設立総会の状況は次のとおりである。

### 構 想

位 置 松江市西川津町北公園地内  
(現在の松江野球場地)

総面積 8,323㎡  
鉄筋2階建一部地下1階 冷暖房

競技施設 室内スポーツ全種目設備完備  
大体育室 フロアー 34m×51m = 1,734㎡  
観覧席1,448席 ロールバックスタンド 800席  
小体育室 22m×30m = 660㎡  
屋内温水プール 25m 7コース

### 利用者施設

体力測定室、幼児ルーム、ロッカールーム、医務室、女子体操室、カウンセリング室、トレーニング室、ホール、クラブ室、研修室、サウナ、更衣室、役員室、食堂、シャワー室、他

### 管理施設

事務室、応接室、会議室、倉庫、機械室、宿直室、便所、他

### 工 程

49年度着工  
50年度竣工

### 建設費

総事業費 11億9,700万円

### 松江市立総合体育館建設事業募金委員会

11月27日(火) 午前9時30分

千鳥町 ホテル「白鳥」

全市各界の代表 257人を委員に委嘱、設立準備委員会々長 藤井忠孝氏を座長に譲をすすめ、まず市当局から斎藤市長の挨拶、建設部長から体育館の構想について説明を受けた後、募金委員会の組織、機構、募金趣意書について協議、万場一致で原案可決。

会則審議の結果、募金目標額は2億円と決定。続いて役員演出を行い、募金要項を審議して参会者一同市立総合体育館建設のため募金に最大の協力するとの力強い決心のほどを披れきして散会した。

### 松江市立総合体育館建設 事業募金委員会役員名簿

会 長	野々村 延	(松江商工会議所会頭)
副 会 長	藤井 忠孝	(松江体育協会副会長 島根県建設業協会松江 支部長)

副会長	岡田 善富	(島根県体育協会理事長) 島根電工株式会社取締役社長
会計監事	福島益太郎	(松江市野球連盟会長)
"	曾田 亮	(松江体育協会副会長)
常任委員	伊原 光一	(松江商工会議所副会頭)
"	小西誠之助	( " " )
"	高尾 幸吉	( " " 専務理 事 )
"	山本 隆志	(松江青年会議所理事長)
"	浅野 務	(松江市医師会々長)
"	板垣 陽	(松江八東歯科医師会々 長)
"	足立 真重	(株式会社松江相互銀行) 取締役社長
"	森脇 善夫	(株式会社山陰合同銀行) 常務取締役
"	柴田 午朗	(しまね信用金庫理事長)
"	原 立市	(山陰労働金庫理事長)
"	田中 時雄	(松江湖南農業協同組合 組長)
"	三上 重雄	(島根県料飲食堂環境衛 生同業組合松江支部長)
"	岸 賢一	(松江小売酒販組合理事 長)
"	西田正四郎	(中国電力株式会社島根 支店長)
"	大谷 昌行	(一畑電気鉄道株式会社) 取締役社長
"	野々村 卓	(トヨタクローラ島根株 式会社取締役社長)
"	秋本 盛一	(松江市スポーツ振興審 議会々長)
"	与倉 潔美	(松江体育協会顧問)
"	金山 千	(松江陸上競技協会々長)
"	桂 隆義	(松江体育協会理事長)
"	松尾 巖	(松江市民館協議会々 長)
"	門脇憲次郎	(松江市助役)
"	佐藤 俊男	( " 収入役)
"	岡 磯吉	( " 教育長)
"	桜井 元昭	( " 市長公室長)
"	黒田 安祥	( " 総務部長)

なお、この募金委員会発会式の記事が翌日の新聞紙上に載った日、早速寄附第1号として5万円が元市議荒木兵馬氏により市へ寄託された。



建設中の総合グラウンド

## 昭和57年度島根国体主会場決定の 松江総合運動公園について

松江市都市開発部

### 〔施設の概要〕

- 陸上競技場 (27,690㎡)
  - 第1種公認陸上競技場、400mトラック単心円。フィールドは蹴球競技が可能。
  - 観客収容力23,000人  
(メインスタンド 8,000人)  
(芝生スタンド 15,000人)
  - 走路及び各助走路共アンツーカー舗装を計画、しかし全天候型も検討。
  - トラックは直線、曲線コース共8コース。しかし直走路9コースも検討中。
- 補助競技場 (19,960㎡)
  - カーブストーンは全部着脱方式で各種競技(サッカー、ラグビー)が可能。
  - トラックは一周400mのシンダー舗装で第2種公認陸上競技場。
- 野球場 (20,820㎡)
  - 内野はクレール舗装、他は全面芝生張。
  - 両翼92m、バックスクリーンまで120mでプロ公式野球試合可能。
- テニスコート (9,350㎡)
  - 公式試合用8面。
  - コートはアンツーカー舗装を計画。条件次第でグラス、テックス等も考慮。
- その他の主な施設  
常設駐車場、野外劇場、中央広場、スポーツ広場、園路(マラソンコース等も検討中)。

### 〔経過と展望〕

昭和46年度から着手した敷地造成工事は48年度で約80%進捗し、昭和49年度完了をまわって陸上競技場、野球場等の競技施設の築造に着手する予定で、昭和55年度までには各種競技施設を完工、昭和56年度には当該公園施設の築造一切を竣工し、昭和57年度島根国体主会場としての雄姿を表わすことになる。

総合的な判断の上からして島根国体の主会場を出雲市が名乗りでることすら、おかしな話とは思ったが、これが意外にこじれて政治問題にまで発展。しかも解決を徒らに遅れさせたことはかえすがえすも遺憾に堪えないものがあった。県はそうしたあせりの中で日本体協に対する開催年次申請をこれ以上延引するわけにはいかないと昨年7月10日、漸やく日本体協から57年開催の順位をとりつけ7月14日主会場は松江市に定めることを発表した。その後各種別会場については①全果的に種目を分散する②人気種目を分散する…という基本的な考え方の上に立って市町村の希望種目を聞き、県体協や各競技団体の意見も聞きながら一方日本体協の国体開催基準要項にそよう調整し島根国体で開催される秋季大会28種目、夏季大会3種目の69会場を旧ろう17日漸やく発表した。26施設を新設、残りの43施設は既存のものを使うとしているが新設も市町村14、県12あり建設費だけについてみても相当額になる。これらは日本体協で正式決定に



なる54年までにつくらねばならない。「立派なものではなくムダのない派手でない施設づくり、実のある国体にする」(田部県体協会会長談)という基本的な考えに立っていまある県国体誘致委員会を今後準備委員会に切り替えて施設づくり、選手強化、スローガンづくりなど9つの専門委員会で作業を進めていく方針のようである。本市としてもこれに準じ今後の受入体制をかためていかねばならないので市体協の責務も益々重くなってくることを覚悟しなければならぬ。

## 島根国体

### 57年開催へ始動

主会場の陸上・水泳をはじめ  
松江市は6種目

## 第37回島根国体 市町村別競技予定会場一覧

会場地	競技名	会場
松江市	開閉会式	市営総合運動場
	水(競泳・飛込)	県営プール
	陸上競技	市営総合運動場
	バスケットボール	市営体育館 高等学校体育館(2)
	柔道	県立武道館
	庭球	市営総合運動場 島根大学テニスコート
	芸術	県立博物館
浜田市	体操	県営体育館
	蹴球	高等学校運動場 市営陸上競技場
	軟式野球	市営野球場 高等学校運動場 中学校運動場
	バレーボール	高等学校体育館(2) 市営体育館
出雲市	高校野球(硬式)	県営野球場

会場地	競技名	会場
出雲市	ウェイトリフティング	高等学校体育館
益田市	蹴球	県営サッカー場 市営運動場 高等学校サッカー場 高等学校運動場
	馬術	市営競馬場
	ボクシング	市営体育館 高等学校体育館
	高校野球(硬・軟式)	中学校運動場 市営野球場
大田市	弓道	高等学校弓道場
	自転車	大田市起点
安来市	バレーボール	市営体育館 高等学校体育館
	軟式庭球	市営テニスコート
江津市	水泳(水球)	市営プール
	軟式野球	市営野球場 高等学校運動場(2) 中学校運動場



会場地	競技名	会場
江津市	ハンドボール	高等学校運動場 中学校運動場
平田市	卓球	市営体育館
玉湯町	バスケットボール	町営体育館 中学校体育館
宍道町	バスケットボール	町営体育館 中学校体育館
八束町	漕艇	中海
広瀬町	フencing	中学校体育館
仁多町	ホッケー	中学校運動場
横田町	ホッケー	町営運動場
大東町	バドミントン	体育文化センター 高等学校体育館
木次町	ソフトボール	町営野球場 中学校運動場 小学校運動場
三刀屋町	ソフトボール	町営野球場 高等学校運動場 中学校運動場
掛合町	相撲	町営体育館

会場地	競技名	会場
斐川町	バレーボール	町営体育館
大社町	剣道	高等学校体育館
温泉津町	ハンドボール	町営陸上競技場
川本町	レスリング	高等学校体育館 中学校体育館
瑞穂町	山岳	西中国山系
金城町	"	"
旭町	"	"
弥栄村	"	"
四見町	"	"
日原町	"	"
六日市町	"	"
津和野町	蹴球	高等学校運動場 中学校運動場
西郷町	ヨット	西郷湾周辺
松江市又はその周辺町村	ライフル射撃	県警射撃場
計	30競技	69会場

(注) ラグビーフットボールについては一応保留

## 昭和47年度功績に対し岸記念賞授与

### ①松江陸上競技協会

福岡信隆 昭和24年4月12日生

順天堂大学在学中は正選手として活躍、社会人となつては松江陸協の一員として第27回宍道湖一周駅伝優勝の原動力となり、その後全山陰、県選手権に優勝、鹿児島国体では自己最高記録を樹立、郡市対抗ロードレースで20軒の山陰新記録を作るなど数々の記録を打ちたてた、又松江陸協長距離陣のリーダーとして指導の任にあたり選手養成にも努力した。

### ②松江市卓球連盟

松江地方貯金局卓球部

市内職域チームとして過去最も優勝回数が多くしかも市連盟主催の大会には全部出場し又その参加チーム数も常に3～4チームであり毎年連盟に役員を送り競技成績、協力度共に抜群である。

### ③松江地区剣道連盟

大西友次 大正5年3月21日生

全国各地の8段の中より特に技倆抜群にして試合巧者の剣士32名を選び全日本剣道連盟創立20周年記念8段選抜優勝大会が6月25日日本武道館で行なわれたが中国地区

から特に選ばれ又全日本東西対抗西軍選手にも選ばれるなどその活躍は抜群であり県連盟理事長をも勤めるなど指導的役割も果たしている。

### ④松江市バドミントン協会

松尾益吉 昭和18年7月1日生

競技歴15年、松江商業高校時代全国インターハイ3位、個人ランク5位、法政大学時代全国優勝2回、個人ランク4位、昭和41年度～47年度連続して県総合選手権、選抜大会、春秋大会の全タイトルを独占、県協会事務局長としても斯道に貢献している。

### ⑤松江市相撲連盟

金津光宣 昭和7年8月18日生

昭和32年連盟結成以来選手として活躍、41年には職場に相撲部を結成し若手のリーダーとして指導にあたり数々の選手の養成に努めた。連盟主催の大会には職場チームの選手として出場優勝し、アマチュア相撲の興隆に尽し現在に至っている。

以上の1団体4個人に対し昭和48年4月24日理事会の議を経て岸記念章の授与がきまり、松江体育協会から表彰状とトロフィーが授与された。

# 会務報告

昨年1月15日、新年賀会当日、会報第2号を発行し、来会者に配布し、加盟団体をはじめ各方面にもこれを配布したが、今年も賀会に第3号を発行配布することとし、この一年間の会務報告をまとめて登載しました。

1・15 2時30分より新年賀会をレークガーデンで開催。

参加者は年々多くなり今年は261名。

先づ齋藤会長（市長）の年頭の挨拶に始まり、福島市議会議長と岡田県体協理事長の祝辞ののち、昨年中央表彰を受けられた木村勇（相撲）、須田正夫（サイクリング）、佐次智程（陸上）の三氏に和田理事長から功績を讃える紹介があり、齋藤会長から記念品を贈呈。続いて加盟団体から提出された協議題について提案者から要旨の説明があり、市当局への要望事項については門脇副会長（助役）、岡副会長（教育長）等が、それぞれの立場において答弁がなされた。

議事を終えて祝宴にうつり、一同互いの健康を祝しあい盃を重ねたが、余興の市職員芸能クラブの賛助出演は素人はだしたとの大かっさいをはくし、会員の余興も相ついでだが、五時半すぎ、万才三唱のうちに閉会した。

なお、当日の要望事項は次のとおりで、何れも着々実現の方向に進展しつつあるのは喜ばしい次第である。

1・15 会報第2号発行。

## 昭和48年松江体育協会新年賀会 協議題

提出団体名	協議題
サッカー	昭和57年島根国体を目指し社会体育の基盤づくり ①施設の拡充と新設 市で建設中の総合運動場の造成地を市民球技場として活用することも含めて ②指導者組織体制の強化 ③選手育成 ④スポーツ人口の増大と市民総体育の実践



(48・1・15賀会・会長挨拶)

水 泳	市立体育館建設について ①プールの併設 ②体育館募金と県体協募金
各 団 体	事業助成のための市補助金増額
洋 弓	市立体育館に洋弓練習場設置
庭 球	①樂山市営コート管理②コート外側の崖崩れの早期修復③夜間照明施設の設置
ヨ ッ ト	①艇庫について②国体ヨット競技誘致③艇購入について
陸 上	①新設される松江総合運動場に岸清一博士の名を冠することについて ②松江体育協会創立五十年記念事業について

3・17 第4回常務理事会を青年センターで開催。48年度本会運営方針、50年記念事業、新年度理事会開催の準備など協議。

4・24 第1回理事会を13時30分より松江市役所常任委員会室で開催。

出席者——32団体のうち20団体と会長指名理事10名中8名。

会長に代わり岡副会長から開会の挨拶—今年には体協創立50年記念として、いろいろの事業を行なうことになるので、どうか盛んに行ってもらいたい。市立体育館建設については昨年来しばしば話合ってきたが、いよいよ募金に着手することになるので、県体協募金も含めて募金することで協力ねがいたい。

議長選出——岡副会長を選出。

会務報告——吉岡事務局長から報告—去る1月15日発行の本会会報に詳細登載することで報告すみなので省略するが、その後、県体協の団体誘致総決起大会が開かれたので、事務局長が出席した。

本会の功労者、川井理助氏が亡くなられた。理事長が葬儀に参列した。

役員選出——選考委員により選考することとし、中島選考委員長より次のとおり発表。

○印は新任

会長 齋藤 強  
副会長 門脇憲次郎、岡磯吉、松尾巖、藤井忠孝、曾田堯、○和田正則、

理事長 ○桂隆義、

常務理事 ○青戸純夫、○小玉耕平、矢田登志豊、梶谷節夫、吉野晴雄、○福田弥彦、高尾邦雄、原武久、和田忠義、森秋重、織奥信男、吉岡弘、中島武夫以上13名

参 与 ○園山亀藏、

監 事 吉野安久、宅和定雄、

県体協評議員 ○吉岡弘

昭和48年度予算

昭和48年度事業計画 } 一括審議

創立50年記念事業 } 原案通り承認

収入 270万円市補助金、特別会員会費  
200名×3,000円 総額 3,302千円

支出 210万円加盟団体補助(32団体)

30万円松江体協創立50年記念

全山陸上に優秀選手を招待

沢木啓祐(順天堂大教員)、新谷誠規(静岡三ヶ日高校教員)ほか約10名

表彰記念ネクタイ止を各種目へ割当交付  
スポーツ資料展を興雲閣で開催

共通意匠賞状を各種目競技で利用

30万円強化、合同トレーニング、関連事項として、●合同トレーニングのあり方●島根国体の松江市開催種目●バドミントンなど中学校にクラブ活動普及●

県中学校総体、中国五県大会の大会費援助、審判員協力●マスコミなど広報活動などについて加盟団体より質問があり、夫々答弁がなされた。

種目強化  
特別会員会費1人3,000円の半額1,500円を勧誘した加盟団体に還元する(昨年度は $\frac{1}{3}$ の1,000円還元)総額 3,302千円、

岸記念賞受賞者審査

福岡信隆(陸上)貯金局卓球部(卓球)  
大西友次(剣道)松尾益吉(バドミントン)  
金津光宣(相撲)以上5名を満場一致決定

市教委連絡

体育課員紹介

市立青年センター使用について

加盟団体で体育課に前もって届ければ無料扱となる。但冷暖房費は規定の2割(会議室の場合140円負担のこと)

競技場、庭球場、市立体育館は共催の場合使用料免除

加盟団体補助金は大会終了後すみやかに、プログラム、成績記録、精算書を付して交付申請すれば体協から交付する。

前月15日までに翌月行事の要項がわかれば広報まつえに掲載してもうよう計う。

以上で質疑応答を終り曾田副会長の閉会の挨拶で散会。

5・28 第1回常務理事会開催、理事の専門委員会所属と事務分掌について協議。

6・5 午後2時30分より県民会館に於て島根県体育協会評議員会が開催され本会から吉岡評議員が出席。

前年度決算、本年度予算について報告(理事会が審議機関)

議事として、役員選出・募金活動について。

6・20 青年センターに於て、常務理事、加盟団体理事長会を開催。

協会創立50年記念スポーツ展について

収集状況と今後のすすめ方協議。

6・24 竹矢体育協会結成人会が午前9時より竹矢小学校講堂で開催され齋藤会長の祝詞を印刷、参会者に配布され、吉岡事務局長が出席、祝辞を述べ、引き続き卓球大会や祝賀会が開催された。

9・22 青年センターに於て 加盟団体理事長会を開催。第8回市民体育祭運営と開会式の入場行進参加について協議。

1・6 本会参与松本尊行氏(市柔道、弓道連盟会長)逝去され葬儀に体協を代表して、和田副会長参列、本会より花環をおくる。



## —— 松江体協創立50年記念事業 ——



沢木啓祐選手(招待)と吉岡大会委員長



マラソンの橋本源市選手

### (1)第57回全山陰陸上競技大会

5-18・19・18

協会創立50年記念大会として松江体協が招待した選手は11名。両県からの参加選手も1536名と大会の歴史はじまっていたの最多を記録するなど大会開幕の前にかつてない雰囲気の様子が見られた。大会の圧巻は、沖縄国体5000米5位と好調の川津小、福岡信隆をはじめとする山陰勢が歴代1位のミュンヘン、オリンピック代表、沢木選手にどこまで迫るか、棒高跳歴代3位の新谷選手と昨年棒高9位の吉井選手、400H前年度全国1位の生田選手、走高跳に2米01の記録をもつ松下選手それに中国各県陸協が招待に応じて推薦してくれた選手達と両県選手の競り合いも興味があり満員の観衆を沸かせるに充分なものがあった。

5000の沢木選手は流星で、好調の福岡選手といえども寄せつけず貫禄を示したが、最後の一周までスピードにのった先頭グループのレース振りには地方では見られないものだった。棒高の新谷は満場かたづきのむ間を今回新装のタータンの助走路で日本新記録に挑戦して5米18を試みたが失敗、その他成績は別表のとおり。なお本大会の開会式で50年を記念して功労者の特別表彰が行なわれ(本号別掲のとおり)本会から表彰状と斎藤市長(会長)揮毫の色紙入記念額縁が五氏に授与された。

沢木啓祐(順天堂大教員)

5000米 番外1位 14分28秒8

新谷誠規(静岡、三ヶ日高教員)

棒高跳 番外1等 5米00

吉井 寛(岡山教員クラブ)

棒高跳 番外2等 4米70

生田正範(由良育英高教員)

4000米ハードル 予選1位 以後棄権

松下一夫(鳥大付中教員)

走高跳 1等 2米00

山県守文(協和醸造・宇部)

1500米 番外1位 4分00秒8

富永輝幸(鐘紡防府スフ)

5000米 番外2位 14分38秒8

灘 輝美(クラレ倉敷)

やり投 番外1等 41米52

笠井恵子(鐘紡合織)

1000米 番外3位 13秒0

2000米 番外3位 28秒1

安永茂子(鐘紡合織)

8000米 番外3位 2分27秒9

宮脇紀子(鐘紡合織)

やり投 番外2等 39米58

往年のわが国マラソン界にその名を馳せた広瀬町現住の橋本源市選手は85才ながら元気な姿を会場に見せた。そして今大会から10000米に優勝盃を寄贈することにしたが、沢木選手と5000米で白熱のレースを演じた大会10000米の優勝者となった福岡信隆選手に自らの手で寄贈のカップを手渡した。

## 創立50年記念功労者特別表彰

**和田忠義** 昭和7年以来、松江体協の運営に参与、市民スポーツの振興、全県下にわたるスポーツ普及につとめ、戦後全山陰陸上競技大会の復活や相撲、サッカーなど各種目の普及振興につくした功績は大きいものがある。

**金山 千** 体育・スポーツの重要性を学理的に探求、市教育長時代の16年間は積極且能動的にその振興を図り、退職して松江陸協会長となり、また島根陸協副会長に就任、本市は勿論、全県的な斯道の振興に功績大である。

**曾田 堯** 昭和5年渡満して満鉄陸上競技部で活躍。戦後松江市行政にたずさわりスポーツ振興に尽す。退職後、島根陸協理事長、

松江体協副会長として全県の視野に立って後進の指導につとめるなど功績大なるものがある。

**和田正則** 昭和4年以来、体育関係の仕事に専念、松江体協の事務局担当として協会を今日の発展に導びく。

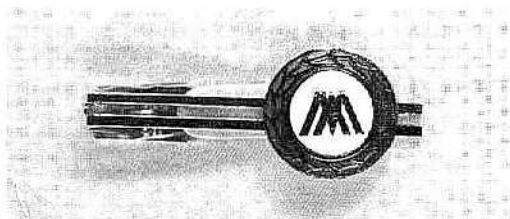
競技場、野球場竣工以来施設の管理、軟式野球の本県導入、五県対抗陸上の創設、国民体育大会への参加など功績は大きい。

**佐次智程** 昭和7年内中原小学校勤務以来松江体協役員として広報部担当、戦後島根陸協理事として記録部担当、通告係も26年続ける。43年市教委に勤め体協組織づくりなどに寄興し多年にわたる功績は大なるものがある。

### (2) 記念品贈呈

協会創立50年を記念する意味でネクタイ止を製作した。図案は大正13年5月1日松江体育協会誕生の際、制定された体協マーク、即ち、MATUE・ATHLETIC・ASSOCIATIONの頭文字・M・A・Aを組み合わせて図案化された松江体協マークを月桂冠で囲んだものを台に取りつけただけの最も簡潔な表現に止どめたが、なかなか好評だったようだ。

この記念品は本会に功労のあった先輩や役員に贈呈し感謝の意を表する一方、加盟団体の希望に応じ本年度大会の勝者へ授与するものについては有償で頒布した。(写真は記念ネクタイ止)



### (3) 賞 状

協会創立50年記念事業の一つ広報活動として全山陰陸上の今昔を語るテレビ放映もNHKの手で大会第2日目現場から行なわれ、本会の曾田副会長、往年の日本マラソン界の王者、橋本源市戦前の最後の本大会から戦後復活の大会以後も長年に亘り活躍した田中稔鳥取体育課長が後輩若手の活躍を見守りつゝ、談を交えた。また協会では、この一年間協会主催並びに加盟各種目別団体が主催する大会の入賞者に贈る賞状を共同製作、栄光を賛えるにふさわしい意匠に50年記念の文字を配したものを頒布した。(写真は賞状)



松江市発展の歴史をふりかえるとき、今日にみられる繁栄のかげには、体育・スポーツの興隆によってもたらされた影響力とスポーツ界の果してきた役割はまことに大きいものがあり、市政発展に寄与した功績は特筆に値するものがあると思えるものであります。この意味におきまして本年協会創立50年を記念して、スポーツ展を開催し、松江市とスポーツの変遷の資料蒐集展示を企画しました。時、恰も城山興雲閣を活用して、松江郷土館の開館にあたり教育、文化部門に特別にスポーツを扱うことになった次第であります。…(スポーツ展開催趣意書から抜萃)

◎この企画は当初、5月の全山陰陸上と同時期に単独で開催するつもりでいたが、松江郷土館の話が出て、その後、市の手で進められた開館準備が遅れに遅れて11月3日の開館となった。そして特設コーナーも思ったより狭かったことなどで積極的な収集ができなかつ



斎藤市長テープカット

#### (4) 創立50年記念 スポーツ展

たことは遺憾である。幸にして各方面から好評をうけ激励や期待の言葉も沢山いただいたので、将来機会があれば、系統だてて集収したいと念願するものである。出品して下さった方、いろいろお世話下さった方々に厚く御礼申し上げますと共に、今後も市民各位からのご協力をお願いする次第である。現在展示中、

### 出品目録 (陳列コーナー順)

品名	説明	出品者	品名	説明	出品者
表彰状	昭和29年、北海道国体に於いて日本体協、文部大臣より受彰。	松江体協	賞状写真	西日本大会入賞。岡山国体一般之部、松江星野選手天覧試合勝利の瞬間。	バドミントン協会
表彰状	昭和41年、第50回全山陰陸上大会に日本陸上競技連盟より受彰。	同	冊子	赤山野球史(明治編)。戦後の第1回全国中等野球に松江中学出場。	和田正則
公認証(競技場)	昭和33年、松江陸上競技場公認の際、日本陸上競技連盟より(昭和5年以来、期限毎に発行)	教育委員会	写真11枚	全国軟式野球大会に本県で初出場の松江役所チーム写真、メダル。戦前都市対抗野球に全松江活躍の写真メダル。	
同(マラソンコース)	昭和44年、松江陸上競技場改修に伴うマラソンコース公認。	同	メダル6ヶ	松江球場名残りの高松宮賜杯全国大会。慶応大対全松江戦(6年)写真、メダル。	

品名	説明	出品者	品名	説明	出品者
トーチ	昭和39年、東京オリンピック聖火リレー松江市内使用のもの。	教育委員会	冊子と写真	野球ルールと記録で日本野球界に偉大な貢献をした山内育二氏編さんの打率表と故人の写真。	山内 長 (東京・田無)
写真 4枚	昭和39年、東京オリンピック聖火リレー。岸博士銅像復元。	和田正則	優勝楯	バレーボールで全国制覇した、松中バレー部と野球ブロンズ像。	県立 松江北高校
デプロマ メダル プレザー コート	大正13年、第8回バレーオリンピック大会参加。	上田精一  (平田)	写真	同上	元松中 野見山教諭 遺族(九州)
賞状	大正12年、大阪第6回極東大会陸上5種競技優勝。		賞状 4 バックル 1 カップ 1	昭和11・12年全日本自転車5千米連続優勝、賞状バックル。 昭和12年明治神宮体育大会、青年実用車重量運搬4千米優勝。 昭和11年世界選手権子選入賞杯。	岸本 富貴  (現名武男)
優勝杯	第8回明治神宮体育大会陸上5種競技。大正14年。	上 迫 忠 夫  (浦和)	賞状 4 カップ 3 ペナント、 楯	昭和39年、北海道国体で高男バスケット優勝 昭和43年全国高校男子バスケット優勝。 昭和43年、日韓高校バスケットボール出場。	県立 松江工業高校
メダル 5ヶ	昭和27年、15回ヘルシンキオリンピック大会、体操徒手2位、跳馬3位。35年、17回ローマオリンピック役員章、参加章。		賞状 写真 額	第1回全日本女子体操選手権優勝(園山綾子) 島根県体操選手権優勝	園山 亀 蔵 市立 家政女学校
写真 7枚	山陰オリンピック大会本部風景。大会準備事務局風景。昭和グランド初期の全山陰入場式。同大会役員連写。全山陰陸上メダル。第1回倶楽部対抗優勝松中チーム。全国中学放送陸上第1回メダル(30年)第3回全山陰水上メダル(6年)昭和10年全山陰卓球メダル、写真	和田正則	写真 3	昭和初期の松中スキー部。 三井野原スキー場へ高松宮様を迎える。 市民スキー祭。	野 見 山 林 初 子 和 田 正 則
メダル 7ヶ					

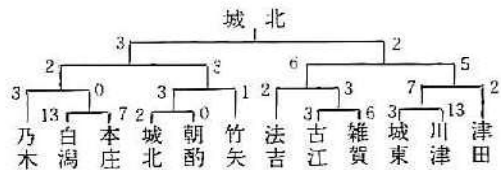
品名	説明	出品者	品名	説明	出品者
写真 3枚	山陰オリンピック末次時代。	秋本盛一	写真 5枚	全国制覇の島根一中ボート(明治33年)昭和初期の中等学校総合体育大会。戦時中の歩走運動。昭和3年松南剣道会結成。第一回松江市卓球選手権大会。(30年)	和田正則
写真 4枚	紀元2千6百年記念(15年)全国中等学校野球大会入場式。昭和36年全国選抜高校野球の出場旗、記念杯、写真2枚。第22回全国中等野球写真。	県立 松江商業高校 県立 松江商業高校	写真 2枚	昭和初期の教職員体育大会。山陰初のラグビー大会。	野見山(九州)
賞状 記念杯	第7回全国高校バドミントン大会(31年宮城県)優勝		協会旗	大正13年制定の体協マーク。 MATSUE ATHLETIC ASSOCIATION の頭文字の組合せ。	松江体協

**第8回松江市民体育祭**  
(少年の部) 成績  
※公民館対抗得点に入らない

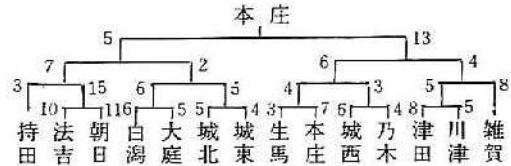


少年の部開会式

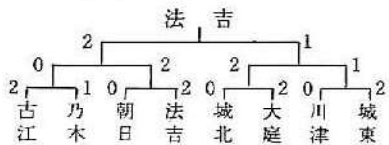
少年野球



学童野球



少女バレーボール



学童バレーボール





# 第8回 松江市民体育祭 (第1部・第2部) 総合得点表

(第1部) ソフトボール、バレーボール、卓球得点表

(第2部) 市民体育祭(陸上)得点表

種目 地区名	市民体育祭(陸上)得点表										(第1部) ソフトボール、バレーボール、卓球得点表					総合順位							
	三〇〇〇M競走	(女)一〇〇〇M競走	男一〇〇〇M競走	おとし三脚競走	(女)二五〇才競走	むかで競走	男三五〇才競走	キックボール競走	混成競走	合計	男子バレーボール順位	女子バレーボール順位	ソフトボール	卓球	バレーソフト卓球(3種目)合計得点		順位	体育祭(陸上)第2部	(第1部)順位				
大庭	1	5	10	10	3	7	6	3	10	1	7	3	10	76	3	2	2	19	67	1	76	143	1
乃木	1	1	10		10	3	7	1	7	7	4	5	1	70	4	5	1	24	60	2	70	130	3
雑賀	1	2	7	5	5	5	5	7	5	1	7	5	10	55	10	1	5	12	59	3	55	114	5
法吉			10	7	10	7	2	10	5	10	7	10	85	1	6	6	6	24	57	4	85	142	2
津田		3	5	7	7	5	1	3		10	3	5	1	57	6	5	3	12	56	5	57	113	6
城東		1	7	10	1	1			7	7	10	1	10	56	8	4	3	10	52	6	56	108	7
生馬	2	5			1	3	1	3	3	5	5	1	30	19	6	6	10	19	46	7	30	76	13
川津	4	4	3	7	5	3	5	7	7	10	10	10	81	2	4	4	14	10	44	8	81	125	4
朝日	1	1	3	1	10	3	7	5	5	10	3	5	3	57	7	3	5	14	43	9	57	100	8
城北	8		5	3	3	7	1	3	1	5	3	5	45	13	5	4	12	12	42	10	45	87	11
白濁			7	3	7	5	5	5	7	7		7	5	51	11	5	5	10	41	11	51	92	10
息部			1		5	10		1	1	10		10	38	17	5	4	12	10	36	12	38	74	14
竹矢			1	1	3	10	3	5			5	3	7	39	16	6	4	10	35	13	39	74	16
朝酌			1		10	7					1	1	20	20	6	5	10	14	35	14	20	55	20
城西	3	5			7	1	3	2	1	7	7	7	3	39	15	5	5	14	35	15	39	74	17
本庄	5	4	3	5	5	1	5	4	7	7	7	3	7	63	5	4	10	12	33	16	63	96	9
秋鹿			10	1	7	3		10	3	1	5	1	41	14	4	5	12	10	33	17	41	74	15
持田	1	1			1	3	5	10	1	3	3	1	3	35	18	3	6	12	33	18	35	68	19
古江			3		10	10	4	7	5	5	10	1	55	9	5	5	10	10	31	19	55	86	12
大野					5		1	1	10	10	3	10	5	48	12	キケン	0	10	21	20	48	69	18

## 市民体育祭の花開く



—輝やく総合優勝旗は大庭地区へ—  
—第1部は大庭・第2部は法吉地区制覇—

堂々 3,000名の入場大行進はじまる

昭和41年体育の日が制定されたのを記念して発足した松江市民体育祭であるので48年で第8回目を迎えるにいたった。

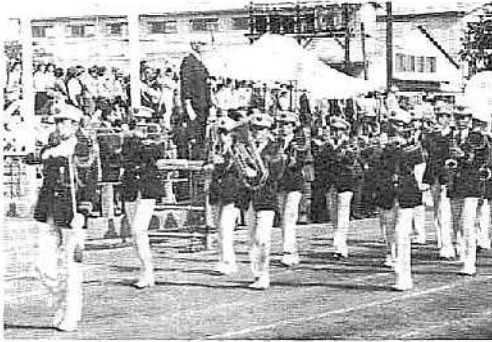
松江体協では市民総体育を目指す市とタイアップして1人でも多くの参加をと47年度から加えた少年の部、従来の第1部の夏季球技、体育の日の第2部陸上総合をそれぞれ開催した。

その掉尾を飾る第2部の開会式、恩田楽長指揮する県警音楽隊の奏でる軽快なマーチによって入場行進する20公民館、2,500名の役員選手団、これに続いて松江体協各加盟団体も種目ごとに工夫をこらしたブラカードと競技カラーのユニフォーム姿でトラックを一周してスタンドを埋める大観衆の歓呼をあげれば、千葉国体への出発を数日後にひかえた秋季国体に出場する松江市選手団80名が県花のボタン色の揃いのセーター姿も凛々しく、鍛えあげた必勝の意気を眉宇にみなぎらせつつ場内行進して満場の激励をうける。

さて競技成績、少年の部は得点に入らない

が第1部、第2部とその合計得点による総合得点は前頁に載せた通りである。第1部の球技で2位の乃木に7点の差をつけて1位だった大庭は第2部陸上でも全員健闘して3位となり、総合では栄えある優勝をとげ市長優勝旗を授与された。陸上を制覇した法吉は総合では大庭と大接戦の末、僅か1点差で惜しくも第2位、以下総合順位は第3位乃木、4位川津、5位雑賀、6位津田と決定した。

追いつ追われつの競技の合間に、体協事務局が趣向をこらして編輯発行した号外ニュースが応援団席に配布されたり、婦人会、幼稚園、小学生の集団がフィールド一杯に繰り展げる絵巻模様の演技は大会に花を添え、各公民館の応援合戦も盛んで全公民館に漏れなく応援団賞が贈られたが、中でも熱のこもっていた応援ぶりを買われて、大野、雑賀、朝日、城東、忌部には特別賞が授与され、終日場内を沸かした市民体育祭も大きな盛り上りのうちに無事終了したのだった。



県警音楽隊の行進



夫婦おしどり2人3脚リレー



市旗、体協旗を掲げるB・S隊



婦人会員700名の松江おどり

## 加盟団体行事

### 松江陸上競技協会

- 3・21 白鳥会館←→武代橋(八東郡鹿島町)
- ⊕ 第7回松江ロードレース大会 96名
- 5・18~20 松江陸上競技場
- ⊕ 第57回全山陰陸上競技大会 1,500名
- 6・17 城山一周コース
- ⊕ 第5回まつえ体力づくり走ろう大会  
36名
- 7・29
- 8・5~26 湖北道路  
(毎日曜日)
- ⊕ 市民お早うマラソン 51名
- 10・10 松江陸上競技場  
第8回松江市民体育祭
- 11・3 松江市役所

- ⊕ 第19回松江市駅伝兼第9回松江ロードレース大会
- 11・28 城山一周  
第6回まつえ体力づくり走ろう大会 42名
- 12・2 松江市役所  
第2回松江職域対抗駅伝競走大会 96名
- 49・1・1 元旦  
体力づくり走初め大会 50名
- 3・23 布部一周駅伝参加 於広瀬町布部  
優勝(大会新)
- 4・16 宍道湖一周駅伝参加  
優勝(大会新)
- 10・7 橋本源市杯争だつ駅伝参加  
優勝 於広瀬町布部
- 10・21 広瀬町駅伝参加 於広瀬町  
優勝(大会新)

⊕ 今後加盟団体行事の写真を輪番に挿入する

- 11・3 松江市駅伝 オープン参加  
優勝(大会新)
- 11・23 横田町一周駅伝参加 於横田町  
優勝(大会新)
- 11・25 都市対抗団体ロードレース参加  
優勝(大会新) 於松江市

**松江地区サッカー協会**

- 4・14～15
  - ① 松江地区高校春季サッカー大会  
松江農林高校グラウンド 105名
- 5・12～13
  - ① 松江地区中学校春季サッカー大会  
松江二中グラウンド 144名
- 5・26～27
  - ① 第4回松江少年サッカー交歓会  
島大附属小グラウンド 270名
- 4・15～7・8
  - ① 松江地区一般社会人サッカーリーグ  
島大・高専グラウンド 199名
- 6・24
  - ① サッカー審判講習会  
松江工業高校グラウンド 27名
- 8・9～15
  - ② 日立サッカースクール松江会場  
島大附属小中グラウンド 80名
- 9・29～30
  - ① 松江地区高校秋季サッカー大会  
松江工業・農林高校 90名
- 9・21～22
  - ② 松江市小学校サッカー大会  
島大・母衣小グラウンド 234名
- 10・10
  - 松江市民体育祭開会式参加  
松江陸上競技場 68名
- 9・9～11・25
  - ① 松江地区一般社会人サッカーリーグ  
島大・高専グラウンド 217名
- 11・26～27
  - ① 松江地区中学校秋季サッカー大会  
島大附属中グラウンド 102名
- 12・8～9
  - ① 第2回松江市小学校サッカー秋季大会  
流感及び悪天候により延期中
- 2・16～17
  - ① トレーニングセンター・室内サッカー  
松江市内小学生対象 150名

松江市立体育館

4月～3月

- ① 第8回生サッカースクール  
島根大学グラウンド 150名



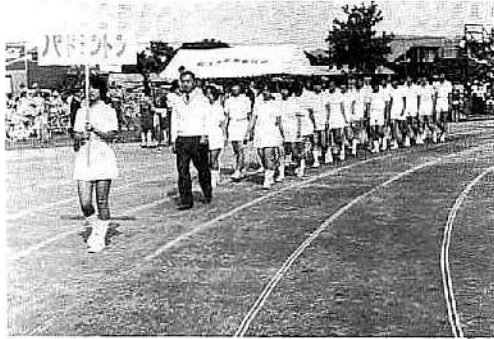
サッカー・スクール生徒の行進

**松江ヨット協会**

- 7・8 宍道湖浜佐陀沖合
  - ① 国民体育大会ヨット競技予選会  
一般男子の部 15名
- 7・22 隠岐西郷湾近辺
  - ② 国民体育大会ヨット競技大会  
一般女子の部・高校の部 15名
- 7・15 NHKスタジオ
  - ② 放送に参加す 5名
- 8・25～26 八束町大根島周辺
  - ① 第1回大根島一周ヨットレース 150名  
鳥取県も参加す
- 9・9～12 千葉県館山
  - 国民体育大会ヨット競技大会 10名  
(当協会関係者)
- 10・13～14 中海沖合
  - ② 第6回中海レース兼全日本選手権大会  
山陰予選会 一般男子の部 20名
- 10・21 中海沖合
  - ② 第6回中海レース兼全日本選手権大会  
山陰予選会 一般女子の部・高校の部

**松江ハンドボール協会**

- 6・3 松江工業高校グラウンド
  - ① 松江市春季ハンドボール大会 100名
- 11・18 松江南高校体育館
  - ① 松江市秋季ハンドボール大会 70名  
(予定分)
- 2・3 松江農林高校体育館
  - ① 松江市室内ハンドボール大会 100名



バドミントン会員の行進

**松江市バドミントン協会**

- 4・21～22 松江商業高校  
 ㊦ 第16回島根県春季バドミントン選手権大会 180名
- 6・23～24  
 ㊦ 第16回中国高校バドミントン選手権大会  
 松江工業高校 選手・役員約 300名  
 松江工業高校の協力・市当局を中心とした協力で好評
- 8・18～19 松江商業高校・島根商業高校  
 ㊦ 第28回国民体育大会県予選大会 160名  
 元国体優勝選手である星野忠男君の帰県により指導陣強化の第一歩で出場者もよいアドバイスを受ける。
- 9・29～30  
 ㊦ 第16回島根県秋季バドミントン選手権大会 出雲農林高校 210名  
 会場を都合で急拠松江から出雲へ移したが盛会、特に松江市内の高校2年生の活躍目立つ

**松江野球協会**

- 4・6～7 松江市営球場  
 ㊦ 常陸宮賜杯準硬式野球兼県選手権松江予選大会 180名
- 4・17 松江市営球場  
 ㊦ 中国五県軟式野球松江予選大会 60名
- 6・23～24 松江市営球場  
 ㊦ 天皇賜杯軟式野球松江予選大会 180名
- 7・2 第三中学校  
 ㊦ 審判技術講習会 43名
- 7・1～2 松江市営球場  
 ㊦ 国民体育大会準硬式松江予選大会 80名
- 7・5～8 松江市営球場

- ㊦ 高松宮賜杯軟式野球大会兼松江市職域クラブ対抗軟式野球大会 288名
- 7・30 第二中学校  
 ㊦ 審判技術講習会 34名
- 8・13～14 松江市営球場・母衣小学校・第二中学校・北高グラウンド  
 ㊦ 第8回松江市民体育祭(少年の部)野球大会
- 7・21～22 松江市営球場  
 ㊦ 国民体育大会軟式野球松江予選大会 180名
- 8・23～25 松江市営球場  
 ㊦ 中国五県軟式野球大会兼松江市職域対抗野球大会 200名

**松江地区剣道連盟**

- 1・8～14 県立武道館  
 ㊦ 寒稽古 延約 300名
- 6・17 県立武道館  
 ㊦ 中国五県剣道大会 35名
- 6・24 県立武道館  
 ㊦ 第9回松江地区青少年剣道大会 379名
- 7・31～8・5 県立武道館  
 ㊦ 暑中稽古 延約 200名
- 8・12 県立武道館  
 ㊦ 国体島根県予選 49名
- 10・8 県立武道館  
 ㊦ 島根県剣道段級別選手権大会 158名  
 兼全日本剣道選手権大会県予選
- 11・4 松江商業高校体育館  
 ㊦ 松江市剣道大会 411名

**松江スキー協会 予定**

- 49・2・2～3 大山スキー場  
 ㊦ 第6回松江市民スキー教室 90名
- 49・3・10 大山スキー場  
 ㊦ 第6回松江地区スキー競技大会 130名
- 49・1・19～20 大山スキー場  
 ㊦ 第2回松江市スキー指導者講習会40名
- 49・2 市内ゴルフ場又は大山スキー場  
 ㊦ ジュニアスキー教室 50名

**松江地区柔道連盟**

- 1・9～14 寒げいこ  
 小・中・高・大、一般含めて、毎月平均50人参加
- 2・25 昇段試合(昇級)  
 中・高・大・一般合せて、50名参加



5名ずつのリーグ戦により、昇段資料に必要な勝星を取る。

### 3・25 柔道審判講習会

県柔連強化委員長である岩見裕至（出雲高校）、県柔連理事長の山下義明（松江工業高校）の2名の講師により、講習会を開会、参段以上の高段者30名参加

### 3・27～30 強化合宿（高校・教員）

県でシードされた高校生約10名と教員12名を中心に各々強化を計り、合宿する。島大・県警機動隊の応援を得て、スポーツセンターに宿泊し強化を計る。

### 5・13 松江地区選手権大会

小学生の部	4年生以下、5・6年生
中学生の部	1・2・3年の各学年別
高校生の部	1・2・3年の "
大学・一般の部	30歳以下で初武段 30歳以下で参段以上 31歳以上 41歳以上

上記の各部とも個人戦トーナメント戦を行い選手権者を出した参加人員計 250名

### 5・20 昇段試合及び審議会

中・高・大・一般合わせて50名参加  
試合後推せん者をあげて審議する。

### 6・22 松江市中学校柔道大会

審判員として、松江地区柔連より7名参加大会運営に協力する。

### 7・15 第3回県少年武道大会

各市郡より約 200名の小学生・中学生が参加する。当松江市も県立武道館、松下道場より小学生、市内の各中学校の代表が参加する。

### 7・25～26 第7回中学総体柔道

審判員20名を出して大会運営に協力する。

### 7・31～8・5 暑中げいこ

小・中・高・大・一般合わせて毎日平均50名参加

### 8・5 昇段試験

前記に同じ

### 8・19 国体県予選（一般・教員）及び第11回年齢別大会

国体選手として、県警より2名、島大より3名、刑務所より1名、計5名の選手が選ばれる。

### 9・2 第28回国体中国予選（教員・高校）

教員第4位、高校第5位の成績に終る。  
大会運営松江地区柔連が中心となり行う。



柔道教室生徒の行進

### 9・9 県武道振興大会（出雲）

松江地区より、小・中・高・大・一般含めて約50名の選手参加する。本年は個人選手権大会とし、田部県柔連会長揮毫による金・銀・銅のメダルが入賞者に授与される。

### 10・21 昇段試合及び審議会

前記に同じ

### 11・3 松江市武道大会（柔道）

小学生の部は高点試合。中・高校生は、1チーム3名によるリーグトーナメント戦。大学・一般の部は、1チーム3名とし合計段位5段以下としてリーグトーナメント戦を行う。

参加人員合計 200名

### 11・10～11 中国五大学柔道大会

大会運営及び審判として協力する。  
島大団体第2位、個人第1位及び第3位となる。

### 12・2 松江地区柔連忘年会

ジャイアンツサウナ大広間にて開会。参加者50名。今年の反省と来年の抱負について語る。来年は毎月2回、曜日をきめて、小学生から一般まで全員集まり合同練習会を開会し、強化につとめるよう決議した。

※いづれも会場は県立武道館

### 松江ライフル射撃協会

4・22 島根県ライフル射撃場 第1回国体県予選	24名
5・27 島根県ライフル射撃場 第2回国体県予選	27名
6・17 島根県ライフル射撃場 第3回国体県予選	24名
7・8 島根県ライフル射撃場	

- 第4回国体県予選 28名
- 8・19 島根県ライフル射撃場
- 第5回国体県予選 29名
- 10・10 島根県ライフル射撃場
- ⊕ 昭和48年度松江市市民ライフル射撃大会  
兼島根県選手権大会 34名
- 10・28 島根県ライフル射撃場  
郡市対抗及鳥取・島根両県対抗射撃大会 29名
- 12・16 出雲エアールイフルセンター  
昭和48年島根県ライフル射撃協会射納会 17名



弓道連盟会員の行進

**松江弓友会**

- 1・7 県立武道館弓道場  
⊕ 48年初射会大会
- 1・28 県立武道館弓道場  
⊕ 1月度 例会
- 1・19~28 県立武道館弓道場及城山弓道場  
⊕ 48年寒稽古
- 2・11 県立武道館弓道場  
⊕ 県内建国通信射会  
⊕ 2月度 例会
- 3・11 県立武道館弓道場  
⊕ 3月度 例会
- 4・15 大田市川合弓道場  
⊕ 山陰弓道選手権大会
- 4・8 県立武道館弓道場  
⊕ 4月度 例会
- 4・29 県立武道館弓道場  
⊕ 松江市弓道大会
- 5・27 県立武道館弓道場  
⊕ 広島市弓友会親善交換射会
- 5・27 県立武道館弓道場  
⊕ 5月度 例会

- 6・3 江津市江津高校弓道場  
⊕ 県下支部対抗射会
- 6・10 県立武道館弓道場  
⊕ 6月 例会
- 6・17 島根大学  
⊕ 島大創立記念大会
- 7・1 日原町石西社弓道場  
⊕ 石西弓道大会
- 7・15 県立武道館弓道場  
⊕ 松野先生八段昇段祝射会
- 7・27~8・5 県立武道館弓道場及城山道場  
⊕ 48年暑中稽古
- 8・5 大田市川合弓道場  
⊕ 国体選出決勝大会
- 8・19 県立武道館弓道場  
⊕ 8月 例会
- 9・2 県立武道館弓道場  
⊕ 全日本選手権島根県予選
- 9・9 出雲市出雲高校弓道場  
⊕ 武道振興大会
- 9・16 県立武道館弓道場  
⊕ 9月 例会
- 10・10 県立武道館弓道場  
⊕ 10月 例会
- 10・14 大田市大田弓道場  
⊕ 島根県弓道選手権大会
- 11・3 県立武道館弓道場  
⊕ 松江市武道大会
- 11・17 県立武道館弓道場  
⊕ 11月 例会
- 12・8 県立武道館弓道場  
⊕ 12月 例会納

**松江市体操連盟**

- 8・5 島根大学体育館  
⊕ 第一回親子体操教室 30名
- 11・23 松江市立城北小学校体育館  
⊕ 第一回松江市小学校児童体操大会 43名

**松江水泳連盟**

- 7・25 島根大学プール  
⊕ 第3回出雲地区年令別水泳大会
- 11・3 津田小学校プール  
⊕ 第11回松江市市民水泳大会  
⊕ 第6回松江市小中学校新人選手権水泳大会

### 松江市ソフトボール協会

- 11・25 松江商業高校グラウンド  
管 第43回松江市職域地域ソフトボール選手権大会 100名  
3・中旬 松江市  
主 審判員資格認定講習およびルール研修会 50名

### 松江バレーボール協会

- 8・5 松江市立体育館、第2中学校、母衣小学校体育館  
共 第8回松江市民体育祭、地域対抗バレーボール大会を行う。男女各19チーム 380名  
8・8 母衣小学校体育館  
主 石井講師による6人制審判員講習会 30名  
11・3 市立体育館  
主 第4回松江市職域対抗バレーボール大会を行う。男子12チーム女子4チームの参加 300名  
2・上旬(予定) 市立体育館  
主 審判員講習会(9人制)  
2・14(予定) 市立体育館  
主 第1回松江市中学校男子2部制バレー選手権大会  
3・上旬(予定) 松江市立体育館  
主 松江市家庭婦人バレーボール大会  
3・上旬~下旬(予定) 市立体育館  
管 全日本ジュニアバレーボール大会(松江地区大会)

### 松江市卓球連盟

- 4・29 松江市立白濁体育館  
共 第8回松江市長杯争奪卓球大会 400名  
5・6 強化練習会  
5・20 共 松江市職域対抗卓球大会  
松江市立白濁体育館17チーム 100名  
6・14 徳山市  
中国都市対抗卓球に県代表として松江市チーム参加。  
7・1 松江市立白濁体育館  
主 第4回松江市卓球連盟会長杯争奪社会人卓球大会21チーム 120名

### 11・11 松江市立白濁体育館

共 昭和48年度松江市民レクリエーション卓球大会

予告

- 2・3 主 第19回松江市卓球選手権大会  
2・24 主 第2回松江市学童卓球大会



オリエンテリング協会員の行進

### 松江市オリエンテリング協会

- 4・14 床几山荘  
後 昭和48年度島根県オリエンテリング指導者講習会(学科) 30名  
5・13 緑山公園 同上(実地) 50名  
6・3 緑山公園  
主 第2回松江市オリエンテリング大会 360名  
11・23 大庭町  
共 島根県オリエンテリング松江大会  
松江市民オリエンテリング大会 300名

### 松江市相撲連盟

- 48・7・22 松江市末次公園特設相撲場  
主 第8回松江市納涼相撲大会 150名  
48・8・19 松江市立朝酌小学校特設相撲場  
主 第3回松江市嵩ブロック少年相撲大会 60名

### 松江市軟式庭球連盟

- 4・8 楽山コート  
主 松江市春季団体対抗大会 54名  
5・3 楽山コート  
主 松江市民春季庭球大会 162名  
5・20 城山コート  
主 松江市春季職域大会 48名  
8・5 楽山コート  
主 松江市民夏季庭球大会 94名

- 9・15 楽山コート  
 ㊤ 岸杯庭球大会 150名
- 9・23 城山コート  
 ㊤ 松江市秋季職域大会 36名
- 10・21 城山コート  
 ㊤ 松江市秋季団体対抗大会 48名
- 11・4 楽山コート  
 ㊤ 松江市民秋季庭球大会 104名



スポーツ少年団の行進

**松江市スポーツ少年団**

- 1・29 県スポーツ少年団指導者研修会の席上 県本部から優良団3団、指導者5名の表彰が行われたが松江市関係。  
 津田剣道スポーツ少年団。  
 入沢和一（白潟剣道スポーツ少年団）。
- 2・14 県指導者研修会の席上 日本スポーツ少年団からの功労者への感謝状並びに記念品が伝達授与されたが松江市関係。  
 内久保武志（川津）、深田武士（東本町）  
 仙田晴久（川津）、平江立夫（下川津）  
 入沢和一（白潟）、高橋幸男（内中原）  
 後藤藤吉（津田）、浦川 侃（猶興）  
 沢野智夫（白潟）、小玉耕年（サッカー）  
 久保田宏（橋本）の11氏
- 2・18 橋南、湖南地区合同スポーツ交歓会  
 卓球を四中で開催 参加70名
- 2・25 湖南地区剣道交歓会を大庭中で開催
- 3・4 県スポ少剣道交歓会が県立武道館で開かれ、県下中学生11市町村22チーム。  
 松江は5チーム参加。  
 小学生は16市町村50チーム。松江20チーム参加。
- 3・11 県スポ少サッカー交歓会が浜田市で開かれ県下6市町村12チーム、松江1チーム参加。

- 3・26 スポ少指導者連合会理事会開催。  
 47年度反省と48年度事業計画審議
- 4・20 48年度登録替をまとめる。
- 7・28～8・2 第11回全国スポーツ少年大会が東京オリンピック記念青少年総合センターで開催され、松江から指導者、藤原洋子（猶興）とリーダー入沢（白潟）、福間、舟木（猶興）計4名が参加。
- 8・17～19 48年度松江市スポーツ少年団夏季リーダー大会、第4回中国五県スポーツ少年団リーダー大会が三瓶山で開催され、市大会には、指導者12名、リーダー男35人女13人計60人参加。中国大会には本県から90人参加の内、松江から男14人、女6人計20人参加。
- 11・19～21 中国ブロック指導者研修会が岡山県備前市で開催され、和田（本部）参加。
- 11・27 国民体力テスト指導員研修会が市立体育館で開催され、本市から21名受講。  
 48年度中に新たに結成された団。  
 朝日銀輪第1スポーツ少年団  
 同 第2スポーツ少年団  
 松江一中剣道スポーツ少年団  
 以上で、現在40団となる。
- 11・28 松江スポ少指導者連合会理事会開催  
 48年度反省と冬季活動について協議。席上、津田剣道少年団指導者、後藤藤吉氏今回一身上の都合により退団されたので結団以来11年（津田小としては15年）間の労に対し感謝の記念トロフィーを贈呈。

**松江市小学校体育連盟**

- 5・23 松江市陸上競技場  
 ㊤ 松江市小学校体育連盟  
 第26回松江市小学校連合体育大会5118名
- 9・21・22 島根大学校庭、母衣小学校校庭  
 島根大学附属小学校校庭  
 ㊤ 松江市小学校体育連盟  
 第7回松江市小学校サッカー大会 272名
- 11・10 松江市陸上競技場  
 ㊤ 松江市小学校体育連盟  
 第2回松江市小学校陸上記録会 78名
- 11・28・29 バスケット白潟小学校体育館、母衣小学校体育館、内中原小学校体育館  
 ㊤ 松江市小学校体育連盟  
 第24回松江市小学校バスケットボール大会 480名

### 松江アーチェリー協会

- 5・6 浜佐陀埋立地  
 ㊦ 第3回松江アーチェリー春季大会  
 競技者 34名
- 6・10 浜佐陀埋立地  
 ㊦ 第3回鳥根県アーチェリー春季大会
- 9・9 浜佐陀埋立地  
 ㊦ 第3回松江アーチェリー秋季大会  
 競技者38名
- 10・7 市練習場  
 ㊦ 秋期定期戦(鳥大、高専、MAC記録会)
- 10・14 浜佐陀埋立地  
 ㊦ 第3回鳥根県アーチェリー秋季大会
- 10・21 蒜山  
 ㊦ 蒜山フィールドアーチェリー  
 参加者 20名
- 11・7～9 市練習場・床凡山荘  
 ㊦ 中国地区身体障害者スポーツ指導者研修会(アーチェリーの部)

### 松江市バスケットボール協会

- 5・5 松江市立第一中学校  
 ㊦ 松江市少年少女バスケットボール教室  
 開校 70名
- 5・27 松江工業高校体育館  
 ㊦ 松江市一般男子職場対抗バスケットボール春季大会 100名
- 10・27～28 白濁体育館、乃木小学校  
 ㊦ 松江市小学校バスケットボール大会 350名
- 11・28～29 内中原小学校、母衣小学校、白濁小学校  
 ㊦ 松江市小学校バスケットボール大会 450名
- 11・18 松江工業高校体育館  
 ㊦ 松江市一般男子職場対抗バスケットボール大会秋季大会 70名
- 12・26 松江一中、松江二中体育館  
 ㊦ 松江市中学校一年生大会 100名

### 松江市サイクリング協会

- 4・8～10・7 毎日曜日25回実施



サイクリング隊の行進  
 松江市民おはようサイクリング  
 松江市役所～市周辺往復15kmの地点  
 延 3,850名

- 5・20 美保関  
 第13回松江市民サイクリング大会  
 松江市役所一枕木山一美保関 180名
- 8月4～5 埼玉県  
 第17回全国サイクリングラリー代表参加 9名
- 11・3～4 高知県  
 第15回西日本サイクリングラリー代表参加 10名
- 11・11 大庭風土記の丘史跡めぐり  
 第14回松江市民サイクリング大会 86名  
 クラブラン
- 5・6 美保関 30名
- 7・1 湯村温泉 32名
- 9・22～23 市青年センター 秋鹿往復12名
- 10・28 広瀬(月山) 35名  
 県講習 2級リーダー
- 1・2 出雲大社 10名

### 松江市中学校体育連盟

- 9・27～28 新人庭球大会7校参加  
 男子一中、女子附中優勝
- 11・5 新人野球大会3校参加 三中優勝
- 11・5～6 新人卓球大会10校参加  
 男子大庭中、女子二中優勝
- 11月5～6 新人バレーボール大会10校参加  
 男子二中、女子一中優勝
- 11・20～21 新人サッカー大会5校参加  
 一中優勝
- 12・7 複式学級卓球大会 8チーム参加



## 昭和48年度松江体育協会収支予算書

### 収入の部

費目	予算額	説明
1. 繰越金	20,529円	前年度繰越金 20,529円
2. 補助金	2,700,000	48年度市補助金 2,700千円
3. 会費	600,000	特別会員会費 3千円×200名分
4. 積立金	150,000	50年記念事業積立金 150千円
5. 雑収入	1,000	預金利子その他
合計	3,471,529	

### 支出の部

費目	予算額	説明
1. 加盟団体事業補助費	2,100,000円	加盟団体32部門事業補助費 2,100千円
2. 創立50年記念事業費	450,000	協会創立50年記念事業費 450千円
3. 強化費	300,000	合同トレーニング及び特別種目強化費 300千円
4. 育成費	300,000	加盟団体育成費 300千円 (特別会員1人当り 1.5千円×200名分)
5. 事務費	321,529	会議費 80千円 印刷費 50千円 備品費 50千円 図書費 20千円 通信費 30千円 消耗品費16千円 雑費 69,529円 県体協加盟金 6千円
合計	3,471,529	

## 昭和47年度松江体育協会収支決算

### 収入の部

科目	予算額	決算額	比較増△減	附記
前年度繰越金	63,659円	63,659円	－円	
市補助金	2,000,000	2,000,000	－	
特別会員会費	480,000	558,000	78,000	3,000円×186人
雑収入	1,000	35,119	34,119	預金利子 5,119円その他
合計	2,544,659	2,656,778	112,119	

### 支出の部

科目	予算額	決算額	比較増△減	附記
加盟団体事業補助	1,650,000円	1,650,000円	－円	30部門に補助
強化費	250,000	262,295	12,295	・合同トレーニング 237,000円 内訳 少年対象 150,000円 特殊種目 37,000円 その他共通 50,000円 ・普及事業 25,295 内訳 射撃ほか6種目
育成費	260,000	255,740	△4,260	・特別会員加入分事業助成費 1,000円×159口=159,000円 ・前年度特別会員加入分事業助成費 1,000円×68口=68,000円 ・新種目育成 28,740円 内訳 オリエンテーリング・ライフル射撃
事務費	321,000	318,214	△2,786	・会議費 33,050円 ・印刷費 56,700円

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増△減	記
事 務 費	円	円	円	・備 品 費 81,050円 ・図 書 費 4,770円 ・通 信 費 8,500円 ・消 耗 品 費 2,094円 ・雑 費 36,880円 ・表 彰 費 89,170円 ・加 盟 金 6,000円
創 立 50 年 記 念 事 業 積 立 金	50,000	150,000	100,000	48年度事業に対する積立金
予 備 費	13,659	—	△13,659	
翌 年 度 へ 繰 越 金	—	20,529	20,529	
合 計	2,544,659	2,656,778	112,119	

加盟団体事業補助 1,650,000円の内訳次のとおり。(単位 千円)

100 (4 種目)	陸上・バレー。サッカー・卓球
90 (1 種目)	水 泳
80 (2 種目)	剣道・野球
70 (3 種目)	柔道・軟式庭球・相撲
60 (2 種目)	弓道・スキー
50 (7 種目)	硬式庭球・ヨット・サイクリング・洋弓・バスケット・ソフト・スポーツ少年団
40 (2 種目)	体操・射撃
30 (6 種目)	ハンド・教職員・中体連・小体連・職場連合・地域連合
20 (3 種目)	バドミントン・自転車・山岳

計 1,650 (30種目)

## 昭和48・49年度松江体育協会役員

(49年1月現在)

役 職 名	氏 名
会 長	齋藤 強
副 会 長	門脇遼次郎 曾田 亮 藤井 忠孝 松尾 巖 岡 磯吉 和田 正則
顧問	伊達慎一郎 石倉 俊寛 野々村 延 秋本 盛一 与倉 潔美 又賀 清一 大久保正厚 岡田 善富 西田正四郎 片山 義雄 古満友次郎 森本 正紀 吉岡 年春 渡部 熊夫 早田伊勢松 石飛 三郎 瀬尾 正三 佐野 広 高井義三郎
参 与	小川 宏 森 秋重 吉岡 正吉 浦川 侃 鐘榮 孝男 柳原 弘義 早田伊勢松 鈴木 繁徳 原 立市 森江 文吉 玉木 常吉 渡部 熊夫 佐藤 俊男 福島益太郎 金山 千 浅野 俊夫 岩田 篤明 須田豊三郎 門脇遼次郎 柿田 芳夫 古川重三郎 門脇 秀雄 野津 吉男 園山 亀蔵
理 事 長	桂 隆義
常 務 理 事	◎和田 忠義(財務) ◎梶谷 節夫(施設) ◎原 武久(総務) ○矢田登志豊(競技) ○織奥 信男(国体) ◎森 秋重(国体) ◎中島 武夫(広報) ○吉野 晴雄(施設) ○高尾 邦雄(財務) 吉岡 弘(無任所) ○小玉 耕平(総務) ○青戸 純夫(広報) ◎福田 弥彦(競技) ◎は委員長 ○は副委員長 ( )内は専門委員会
理 事	熊野 文三郎 柿田 芳夫 須田 正夫 石原 幸雄 宮本 和男 天津八徳 熊谷 琢朗 井戸内 正 須山 春雄 青戸 常雄 余村 信義 三代 要 鞍口 昭二 佐草 幹夫 野津佳都美 小川 幸光 浦川 侃 菊池良兵 作野 茂 寺本 高一 福島益太郎 橋本 泰三 角田 誠 山岡清男 吉岡 正吉 尾原 徳光 ( )内は専門委員会
監 事	吉野 安久 宅和 定雄
事 務 局 長	吉岡 弘

## 種 目 別 役 員

部 名	部 長 ( ○ ) ・ 委 員 名							
陸 上 競 技	○後藤 定義	谷口 安弘	熊谷 琢朗	足立 淑世	千原 正男	松本 正		
	伊藤 操	清水 恩二	小西 益之	長野 征三	佐次 智程	荒木 英昭		
	新宮 忠次	塩川屋三郎	山根紀三男	山岡 清男	福田 正義	平垣 貞徳		
	内藤 喜一	金山 滉	須山 春雄	大塚 昭治	吉野 安久			
卓 球	○加藤 正也	岸 明弘	坂田 年	玉木 敏夫	三島 堅	藤原 武治		
	山本 勝三	竹田 克己	久保川喬之	小村 進				
バ レ ッ	○諏訪部芳美 福井 勝美 金崎 利治							
サ ッ カ ー	○勝部 嘉己 久保田 稔 長岡 誠 松浦 嘉昭 六道 泰玄							
剣 道	○松本 清	浦川 誠	村上 茂	岡田 安夫	入沢 和一	田中 信義		
	種村 敏雄	川津 啓義						
水 泳	○梶谷 節夫	小村 健	佐藤 幸一	野島 格巳	規家 文雄	古浦 勝巳		
	門脇 節郎							
柔 道	○高尾 邦雄	田中 義祐	長谷川正雄	門脇 寧雄	多々納 崇			
軟 式 庭 球	○小川 幸光	中島 武茂	森 二郎	朝元 知治	多久和智康	細木 博		
	吉村 三郎	福岡 功	鐘築 薫	石橋 康男				
相 撲	○木村 勇	野津佳都美	武藤 貞二	藤原 正	田村 一朗	古藤 正三		
	高木 守正	佐藤 正	石橋 武雄	小山 栄一				
ス キ ー	○佐草 幹夫	石川 博	領家 康明	小川 浩平	荒木 英昭	池田 雄晃		
	日野 和雄	矢野 秀治	渡部 紀美	仲田 義夫				
ロ ー ン テ ニ ス	○天津八絃 松浦敦三 寺本洋一 赤木誠 木村照二 山根健 岡山一美 高松一博							
ヨ ッ ト	○菅野 孝治	菊池 良兵	渡部 次洋	長見 克二	勝部 八郎	山本 英二		
	内田 正夫	森山 利通	原田 紀子	永瀬 泰子				
ア ー チェ リ ー	○永岡 章典 松田 健嗣 後藤 毅 熊野 節雄 青木 順子 伯川八月生							
自 転 車 競 技	○須田 正夫	岸本 武男	原 芳崇	野津 米蔵	伊藤 薫	来海 昭夫		
	菊谷 栄吉	引野 茂	大久保春弥					
サ イ ク リ ン グ	○須田 正夫	伊藤 薫	西山 慶一	岸本 武男	菊谷 栄吉	来海 昭夫		
	長谷川伊平	大久保春弥	足立 一郎	大谷 恭一				
山 岳	○小川 浩平 村田 行彦 仲田 義夫 本田 坦 岡本 文雄 三好 寅稔							
野 球	○宅和 定雄	松尾 司	尾原 勲	広江 朝夫	吉儀 重久	木村 国哉		
	安藤 仁二	陰山 幸規	岸 正紀	近藤 春美				
弓 道	○和久利 勇 松田 俊雄 石倉 茂徳 田中 勇 作野 茂							
射 撃	○安達 正幸	和田 総一	岩瀬 敏	岩佐 光義	大塚 博康	岡本 稔		
	裏辻 恭一	池上 成則						
ソ フ ト ボ ー ル	○矢野 時夫	作野 茂	今林 治	長島 徳夫	高階 等	細田 朝通		
	灘波 林造	西代 一利	今林 昭美					
体 操	○柳原 弘義	松本 敏雄	渡辺 悦男	園山 哲也	岡坂 晴朗	原 洋二		
	妹尾あき子	橋本 恭三	門脇 英雄	狩野 治子	本田 紀恵			
バ ス ケ ッ ト	○伊藤 律夫	山崎 恒雄	岩崎 英人	石原 辰三	高木 俊行	田中 瑞夫		
	吉岡 正夫	小西 和夫	鞍口 昭二	石倉 達夫	月次 健司	足立 安弘		
中 学 校 体 育 部	○早田伊勢松	岩崎 英人	須山 春雄	谷口 安弘	石原 辰三	野津 雅雄		
	山崎 岩男	田中 義祐	林 惺志	山根 秀夫	石原 正巳	野上 好弘		
	永井 康隆	小谷 優						
小 学 校 体 育 部	○山岡 清男 高木 俊行 久保田 稔 門脇 節郎 大坂 晋武							
教 職 員 体 育 連 盟	○山岡 清男							

部 名	部 長 ( ○ ) ・ 委 員 名							
スポーツ少年団	○浦川 侃 堀江 邦男	久保田 宏 三上 好美	入沢 和一 安部 清	高橋 幸男	深田 武士	高階 等		
ライフル	○伊藤 邦	渡部 博昭	北村 信美	岩田 年允				
オリエンテーリング	○余村 信義	新宮 忠次	大飼 義秀	黒崎 行雄	桜内 保幹	土井 幹夫		
バドミントン	○大北 哲也	森山民之助	高麗 久義	松尾 益吉	小林 茂	星野 忠男		

## 昭和48年度松江体育協会特別会員

(48・12・25現在)

取り扱い団体	口 数	特 別 会 員 氏 名
市 議 会 議 員	27	加藤 晩 森 秋重 竹谷 六郎 松浦 巖 福島益太郎 船来 豊 森山 德行 野波 好吉 福島 芳夫 松浦 繁市 岸 広海 野津 嘉重 岩田 篤明 村松益次郎 梶谷 明 久保田延男 森江 文吉 佐川 喜慶 吉岡 正吉 小立 幸雄 須田豊三郎 門脇 喜義 安部 要 大木 喜義 井戸内 正 岩成 潔 福島 伝重
相 撲	8	門脇憲次郎 井戸内 正 月坂 義明 木村 勇 成相 重夫 平塚 繁義 若林 泰男 古藤 正三
アーチェリー	6	小林 哲朗 松江商工会議所(2口) 宮本 和男 永岡 章典 高木 茂
射 撃	12	福田真理夫(1口) 小川 宏(2口) 井上 虎(2口) 裏辻 朝三(2口) 藤原 甫吉 小林 文雄(2口) 池上 成則(2口)
スポーツ少年団	8	
自転車競技	2	鳥根県自転車軽自動車商協同組合松江支部(2口)
サイクリング	7	同 上(7口)
野 球	9	福島益太郎 尾原 徳光 景山 一晩 安達 和俊 和田 正則 入沢 茂吉 加田 茂 宅和 定雄 上田 文次
陸 上 競 技	11	秋本 盛一 金山 千 与倉 潔美 船江友太郎 曾田 堯 和田 忠義 桂 隆義 井上 等 兼折 博 森広大三郎 万波 雅義
卓 球	13	鐘榮 孝男(5口) 星野 広(2口) 梶 仁敏 門脇 等功 秋鹿 富男 門脇 理弼 マルキ運動具店 トヨクワローラ鳥根卓球部
ス キ ー	6	渡部豊次郎 泉 彬 柿田 芳夫 野津 吉男(2口) 佐草 幹夫
体 操	4	柳原 弘義 松本 敏雄 妹尾あさ子 渡辺 悦男
サ ッ カ ー	12	細田 重雄 和田 忠義 小川 宏(3口) 渡加 忠美 岡藤 正巳 勝部 喜好 坂田 哲弥 恒松 研二 遠藤 貞雄 上田 節夫
剣 道	8	浅野 俊雄 神竹 礼士 福島益太郎 福田 明正 古瀬 乗 塩田 恭一 園山 丈助 大西 友次
水 泳	11	長谷川 博 尾郷 悟郎 長谷川潤一 井原 達郎 井上 富吉 武部 保彦 妹尾 永司 青戸 茂 白石 寿臣 松村 栄三(2口)
ラ イ フ ル	4	渡部 熊夫 岡崎 勲 岩瀬 敏 渡部 博昭
ヨ ッ ト	7	浅野 俊雄 大谷 公夫 大野 俊夫 山本厚太郎 梅木 松子 坂本美津枝 菊地 径子
軟 式 庭 球	8	鈴木 築徳 成相 久一 森脇文一郎 宍戸 稔 小川 幸光 中島 武茂 朝元 知治 細木 博
ソ フ ト ボ ー ル	6	古満 啓三 岩橋 弘明 小川 健 仙田 一恭 宮脇 正夫 佐藤 充男
バ ス ケ ッ ト	8	目次 国雄(2口) 松尾 繁雄(2口) 白石 寿臣(2口) 今林 治(2口)
小 体 連	4	門脇 秀雄 内藤 昌 塩川屋三郎 三島 義正

取り扱い団体	口数	特 別 会 員 氏 名
オリエンテーリング	8	玉木 常吉 (3口) 安島 滋 (3口) 高井 富 (2口)
中 体 連	5	早田伊勢松 本田 一志 石原 尚典 福岡 弥彦 繁浪 清
弓 道	7	原田 雅生 松田 俊雄 安達 広祝 松本 尊行 高井義三郎 石倉 茂徳 熊野 文三
バ レ ー	10	
柔 道	7	平塚 繁義 山口 栄一 小村 利行 安島 由雄 井戸内 孝 曾田 三郎 星野 茂
ローンテニス	6	
ハンドボール	3	角田 誠 福島 栄 石倉 秀人
山 岳	2	
バドミントン	2	石原 幸雄 高麗 義正
計	229	

## 松江体育協会

会 長	齋 藤 強	(市 役 所 (市長) 24-1111)
副 会 長	門 脇 憲次郎	( 同 (助役) 24-1111)
同	岡 磯 吉	(市教育委員会(教育長)24-1111)
同	曾 田 堯	(市 長 会 (事務局長) 21-4186)
同	藤 井 忠 孝	(松江土建(株) (社長) 21-3521)
同	松 尾 巖	(生馬公民館 (館長) 36-8460)
同	和 田 正 則	(市教委体育課 (講師) 24-1111)
理 事 長	桂 隆 義	(島根信販(株) (常務) 21-2140)
事 務 局 長	吉 岡 弘	(市教委体育課 (課長) 24-1111)
事 務 局	松江市末次町86	松江市教育委員会体育課内 24-1111 $\begin{pmatrix} 332 \\ 321 \end{pmatrix}$